

令和3年度 深谷俣野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

圏域の高齢化率は36.39%(令和2年9月末)と区内で一番高いエリアです。地域活動が活発で住民主体による「介護予防・生活支援サービス」を行うNPO法人が2カ所あり、大学や野球場、バスターミナル、小売店や郵便局等が整っています。40年以上に建築された分譲集合住宅エリア、同時代に宅地開発が行われ40年以上の築年数が経過した坂道の多い戸建てエリア、40年経過する住宅供給公社の賃貸集合住宅があります。坂道も多く高齢化が進む中で外出に困難が見られる半面、高齢者の割合に比べて介護保険認定率は低く、社会参加や介護予防に関心を持つ高齢者も多く見受けられ、現状を維持できるよう、介護予防に向けての事業の展開を行います。

また、住宅地の開発が増えており若年層の増加が期待されています。今後、子育て支援や多世代交流の場の充実を図っていきます。

複雑化・複合化(8050世帯、ダブルケア等)している世帯の増加については、各種支援機関等と連携を図りながら支援を行います。アウトリーチを通じての継続的支援や地域住民とのつながりの中から、重層的支援体制に向けての基盤づくりをしていきます。

新規		継続		— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学齢期の子ども、また障害全般に関するニーズを把握するため、地域へ出向き課題抽出を行います。学校や障害支援施設、団体との関係作りを行います。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	感染症拡大予防対策を行いながら、高齢者だけでなく地域の方が誰でも参加できる交流の場や、コロナ禍の中でも人との交流がきやすいようスマートフォンを活用した「ICT講座」を計画し開催します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コロナ禍により、人との繋がりや交流が少なくなっている中で地域の声に耳を傾け、複雑化・複合化している課題に関しては行政等と連携しながら、安心した生活を送ることができるように地域づくりの相談や支援を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症支援事業として、見守りネット協力事業者への訪問による課題抽出を行い対応方法を共有し成果物を作成します。 地域住民や活動団体に向けて関連するチラシの配布や感染症予防を徹底した少人数の認知症講座を開催し、認知症理解の普及啓発を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	介護予防や認知症予防のために行政と連携を取りながら事業を通して普及啓発を行い、地域の方々が日常生活に運動を取り入れ生き生きとした生活が送れるようにニーズのある地域へ出向きます。また、講座から派生した自主化グループの立ち上げや運営への支援を継続的にを行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度深谷俣野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所でケアプランを作成する際及び地域包括支援センターから予防プラン・介護予防ケアマネジメントを委託する際に、特定の事業所に偏らないようにする。自主事業や貸館の申し込み等は、ルールを設け公正・中立に行うように努める。	事故防止や個人情報保護について研修を実施する。ヒヤリハットや事故が起きた際には、記録にとどめ、当日のうちに事故原因を検証し、具体的な予防策をたてて、再発防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護状態の予防と可能な限り自宅で自立した生活が続けられるよう、利用者の選択に基づいて、必要なサービスが適切に利用できるよう支援を行う。 また、個々の状況に応じて、幅広く社会参加や活動が行える地域の情報を提供する。	利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることが出来るよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	主任介護支援専門員(常勤専従1名) 社会福祉士(常勤専従1名) 看護師(常勤専従1名)	管理者(常勤兼務1名) 主任介護支援専門員(常勤専従1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業(該当なし)

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,700,556		18,700,556		18,700,556	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	18,700,556	0	18,700,556	0	18,700,556	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,835,307	0	10,835,307	0	10,835,307	
本俸	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
社会保険料	703,000		703,000		703,000	
手当計	1,211,000		1,211,000		1,211,000	
健康診断費	61,000		61,000		61,000	
勤労者福祉共済掛金	151,000		151,000		151,000	
退職給付引当金繰入額	76,000		76,000		76,000	
その他	2,257,307		2,257,307		2,257,307	
事務費	1,427,623	0	1,427,623	0	1,427,623	
旅費	31,000		31,000		31,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	315,000		315,000		315,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	206,000		206,000		206,000	コピーカウント、年賀状印刷
通信費	291,000		291,000		291,000	電話、インターネット回線使用料、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	31,000		31,000		31,000	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
リース料	0		0		0	
手数料	45,000		45,000		45,000	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	5,000		5,000		5,000	来客用お茶代
その他	493,623		493,623		493,623	監査報酬、OA保守料、第三者評価等
事業費	356,557	0	356,557	0	356,557	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	314,557		314,557		314,557	
その他			0		0	
管理費	4,523,539	0	4,523,539	0	4,523,539	
光熱水費	2,173,737		2,173,737		2,173,737	
清掃費	1,118,000		1,118,000		1,118,000	施設日常清掃業務等
機械警備費	193,000		193,000		193,000	施設警備
設備保全費	1,038,802	0	1,038,802	0	1,038,802	
空調衛生設備保守	150,163		150,163		150,163	空調用設備点検
消防設備保守	108,625		108,625		108,625	消防設備点検
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	780,014		780,014		780,014	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,083,530	0	1,083,530	0	1,083,530	
事業所税			0		0	
消費税	1,083,530		1,083,530		1,083,530	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,700,556	0	18,700,556	0	18,700,556	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	30,000	0	30,000	0	30,000	
自主事業費 支出	30,000	0	30,000	0	30,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市深谷俣野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,011,896		29,011,896		29,011,896	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	34,957,896	0	34,957,896	0	34,957,896	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,948,090	0	29,948,090	0	29,948,090	
本俸	15,057,000		15,057,000		15,057,000	
社会保険料	3,409,000		3,409,000		3,409,000	
手当計	5,971,000		5,971,000		5,971,000	
健康診断費	44,000		44,000		44,000	
勤労者福祉共済掛金	585,000		585,000		585,000	
退職給付引当金繰入額	433,000		433,000		433,000	
その他	4,449,090		4,449,090		4,449,090	
事務費	2,278,012	0	2,278,012	0	2,278,012	
旅費	84,000		84,000		84,000	打合せ、会議等参加交通費
消耗品費	202,000		202,000		202,000	事務用品、コピー用紙、OA消耗品、日用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	206,000		206,000		206,000	コピーカウント、年賀状印刷
通信費	412,000		412,000		412,000	電話、インターネット回線使用料、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	144,000		144,000		144,000	研修参加費、研修参加交通費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	振込手数料
リース料	0		0		0	
手数料	45,000		45,000		45,000	塵芥処理、OA銀行、税理士・社労士顧問料
地域協力費	10,000		10,000		10,000	来客用お茶代
その他	1,165,012		1,165,012		1,165,012	監査報酬、OA保守料、第三者評価等
事業費	1,403,334	0	1,403,334	0	1,403,334	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	307,334		307,334		307,334	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,202,460	0	1,202,460	0	1,202,460	
光熱水費	576,322		576,322		576,322	
清掃費	298,000		298,000		298,000	施設日常清掃業務等
機械警備費	52,000		52,000		52,000	施設警備
設備保全費	276,138	0	276,138	0	276,138	
空調衛生設備保守	39,917		39,917		39,917	空調用設備点検
消防設備保守	28,875		28,875		28,875	消防設備点検
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	207,346		207,346		207,346	排水管洗浄、昇降機、自動ドア点検
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	34,957,896	0	34,957,896	0	34,957,896	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業費 支出	5,000	0	5,000	0	5,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

令和3年4月1日~令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				11,556		11,556	16,612		16,612			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	11,556	0	11,556	16,612	0	16,612	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	20,475		20,475			0			0
	事務費			0			0	5,253		5,253			0			0
	事業費			0			0	409		409			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	9,254	0	9,254	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,254		9,254			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	9,254	0	9,254	26,137	0	26,137	0	0	0	0	0	0	
収支 (A)-(B)	0	0	0	2,302	0	2,302	-9,525	0	-9,525	0	0	0	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みんなのひろば ぼかぼか	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園の子育て中の親の支援 子育て世帯と地域のつながり作り(多世代交流) 高齢者の居場所の提供 ボランティア活動の場の提供	3:養育者及び乳幼児	5, 1	月1回第三水曜日に開催 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供 地域住民の誰でも気軽に立ち寄ることができるよう喫茶を併設		
2	ふう〜まあケアプラザ祭	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知と地域住民の交流	5:地域	1, 2, 3, 4,	地域の福祉の団体による飲食物の販売 ケアプラザ利用団体による活動発表 ハートプランの周知活動 健康測定 子ども向け遊びスペースなど		
3	大正プロジェクト	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	個別支援級在籍児童のための余暇活動の場の提供 保護者のレスパイト	2:障害児・者	5, 1	年7〜8回開催 軽いストレッチやエアロビクス、風船遊びなど		
4	障がい正しく理解するための学習会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいのある子供の保護者同士のつながり作り 支援につながる情報提供 各相談、支援機関との連携作り	7:その他	5, 6	年3〜4回開催 各支援団体の代表などの講話、相談など。		
5	大正地区子育て連絡会	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援に関わる拠点や団体、高齢者支援団体、施設等と連携した意見交換や活動交流	5:地域	3, 4, 6	年3回開催 各団体のイベント情報の共有 とことこフェスタ、公園遊びのサポート 支援者の担い手作り、多代交流、子どもの居場所問題など地区の課題の抽出		
6	交流の場 歩こう会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	健康増進と交流のきっかけを作ることを目的に実施	5:地域	1.5	年2回実施予定 深谷町、俣野町近隣の自然や地域資源、歴史を探索しながら交流をする。		
7	協議体	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	自治会主体の居場所づくり	5:地域	1.5	エリアの地域ケア会議と合同開催。 自治会における相談状況の報告。 生活上の困りごとを共有し、見守りやつながりを目的とした居場所づくりに向けて、できることを話し合う。		
8	ミニ栄養講座	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)や住民主体のサロンにおける居場所づくり	1:高齢者	1	月1回サロン訪問時に30分程度のミニ栄養講座を開催。【テーマ】フレイル予防中心に毎月テーマを決めて開催。(脱水症予防、体力を維持するために意識して食べたい食品、食事の組み合わせ方等)		
9	健康講話	令和元年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	健康寿命の延伸、介護予防の普及活動	1:高齢者	1.5	シニアクラブ、自治会町内会等で健康寿命延伸をテーマにフレイル予防についての講話等を行う。		
10	ケアマネ連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネの質の向上とネットワーク構築のため、医療に関する知識や事例検討会等、ケアマネジャーが活動するうえで必要と思われるをテーマを設けて開催する。	6:事業者		年2回程度 6「自立に資するケアプランについて」「ACP」について研修会を行う。		
11	民生委員とケアマネジャーの連絡会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	同じ情報を共有することで、顔の見える関係を作り、担当する利用者の情報交換や支援方法等を共有できる機会を支援する。	6:事業者	6	年1回程度 地域包括支援センターで委託をしている事業所のケアマネジャーと民生委員が活動している中で、支援困難ケースに関する「事例検討会」を行う。		
12	医療連携講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療連携のひとつとして、地域の病院と連携して、地域のニーズに沿った医療講座をを行い、併せてケアプラザや包括支援センターの周知を行う。	5:地域	5	年2回 西横浜国際総合病院と共に地域住民向けの健康講和を開催する、		
13	多職種連絡会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の高齢者見守り支援の体制を整えるために、専門職や地域活動団体等で、情報共有や共通の課題検討を通じて、ネットワークの構築を図る。	6:事業者	6	年1回 6 深谷俣野地域ケアエリアの専門職や活動団体等を対象に精神障害者支援について事例検討会を行う。		
14	地域ケア会議	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域包括ケアシステム実現のために、団地内でいくつかの困難事例事例解決に向けて、地域や多職種協働による、支援体制の構築を図る。	1:高齢者	1.2.5	年2回程度 個々の課題解決を行う個別ケース(1回)、積み重ねた個別ケースをより発展させ、地域住民と支援機関の協働体制を構築するエリアのケア会議を(1回)行う。		
15	認知症サポーター養成講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	症状や対応も含めた認知症の方に対する理解と、認知症の方も含めて、地域住民がより良く生きることが出来る地域づくりを目的として実施。	5:地域	1.4.5	年2回程度。 作成した資料を基に「我がこと」として認知症を理解し、それに伴い、認知症の人にとってどのような地域が済みやすいかを伝えていく。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	権利擁護に関する講座(エンディングノート普及)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民が自らの意思で生き方を選択し、最後まで自分らしく生きることができるよう、人生を振り返り、これからの生き方を考えるきっかけ作りとしてエンディングノートの普及啓発を行うことを目的とする	5:地域	1.5	年1回程度 区で作成したエンディングノートの使い方や書き方の周知を行う。		
17	介護者のつどい	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	認知症支援や虐待防止のために、介護負担を軽減し、同じ立場の者同士で情報交換や介護の知識を習得する。	5:地域	3	年2回程度 介護者同士で情報や意見交換を行うピアカウンセリングや、健康維持や気分転換のための講座を行う。		
18	成年後見人制度に関する講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見制度の基礎知識を理解して、制度の周知・活用・利用促進を支援することを目的とする。	5:地域	1.5	年1回 専門職の講義を受け、別途、個別ケースの相談会を開催する。		
19	深谷元気会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	シニアの健康づくり教室のOB会として立ち上がった教室で、地域住民のロコモ予防・介護予防を目的に開催している。	1:高齢者	1.5	月1回(年12回程度) 講師の指導のもと、ストレッチを行い、ボールやセラバンドを使用した体操を個々の状況に合わせて行う。		
20	ボランティア交流会	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動中のボランティアの交流、意見交換、情報交換の場の提供、地域のボランティア活動における課題抽出、ボランティア同士のつながりづくり	1:高齢者	5	年5回程度 活動報告の他、情報提供、情報共有		
21	認知症の理解と関わり(講座)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域住民への認知症普及啓発 ・ケアプラザの周知 ・ACPの必要性の周知	5:地域	1.4	8月8日開催 講師による認知症講座 ケアプラザの概要や活動についての説明 「わたしたちのライフデザインノート」「もしも手帳」の概要や書き方の説明		
22	居宅介護支援事業所連絡会・研修会、生活支援交流会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の身体機能に関する理解と知識の向上 ・インフォーマルサービスの活用	6:事業者	6	9月15日開催 1. 高齢者の身体機能に関する理解、低栄養の早期発見と対応について知識を深める。 2. インフォーマルサービスの情報を提供し、地域の繋がりにして場としての活用を提案する。		
23	うたのひろばミーティング	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・うたのひろばの開催に向けての企画、練習など	1:高齢者	5	9月17日開催 コロナ下での開催について検討、開催に向けての合意確認		
24	介護者の集い	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者同士の情報交換や集いの場を提供 ・認知症、成年後見制度、介護保険サービス、ケアプラザの概要を周知	1:高齢者	5	年4回程度開催 8月27日開催 ・介護者同士の情報交換しながら交流する ・認知症や権利擁護、介護サービスについて情報提供する		
25	0歳からの絵本講座雄	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・0歳児からの読書推進。 ・ケアプラザ周知。	4:子ども・青少年	5	0歳児への絵本の読み聞かせの方法や、絵本の紹介。		
26	夢みん ゆめサロン ミニ栄養講座	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	介護予防・生活支援補助事業(サービスB)のサロンにおける居場所づくり	5:地域	5	月1回ゆめサロン開催時に30分程度のミニ栄養講座を開催。【テーマ】熱中症・脱水予防、フレイルチェック、食事の組み合わせ方等		
27	協議体	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	自治会主体の居場所づくり	5:地域	5	令和3年度より、町内会、老人会主催で新たな集いの場を立ち上げることを目標に協議体を実施。		